

## 編集後記

『立教学院史研究』も第2号にこぎつきました。この種の研究紀要は、今や史資料センターを持つ各地の大学で刊行されていますが、「特集」的な編集を取っておられる例は多くないように見えます。そのためでしょうか「戦争と立教学院」を特集した創刊号は、大学史・教育史研究者の間だけでなく宗教学史・近代史研究者にも読まれ話題になったようで、嬉しく思っています。

本号にもこのテーマに関連する安達氏の論文、大島・豊田両学術調査員による論文を掲載することができました。いずれも「立教学院と戦争に関する基礎的研究」の一部をなす成果であり、創刊号の延長上に位置づき発展させたものといえることができます。ブランチェー解雇問題を扱った大江論文と手代木氏による書誌研究は、キリスト教史研究への問題提起と今後の貢献とを志したものです。

本号が受けた特筆すべき恩恵は、大濱徹也・鈴木範久両先生による対談を掲載できたことでした。両碩学が、近代日本キリスト教とミッションスクールの関連について、学院史の背後に広がる地平を展望して下さったことに、あつく感謝いたします。

(編集委員長・立教学院本部調査役・寺崎昌男)

## 立教学院史研究 第2号

2004年3月25日発行

編集 「立教学院史研究」編集委員会

委員長 寺崎昌男

委員 大江 満 永井 均 老川慶喜

前田一男 西原廉太 奈須恵子

編集担当 山中一弘

発行 立教大学立教学院史資料センター

発行者 センター長 老川慶喜

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

電話 03(3985)2758 FAX. 03(3985)2790

印刷 大日本印刷株式会社